

# 知財教育・実務における生成AI活用の現状と実践ロードマップ

## 圧倒的な効率化の実績 (定量データ)

**93.5%**

先行文献調査時間を圧縮  
NEC事例：AIサーチ活用による形式知化で劇的スピードアップ



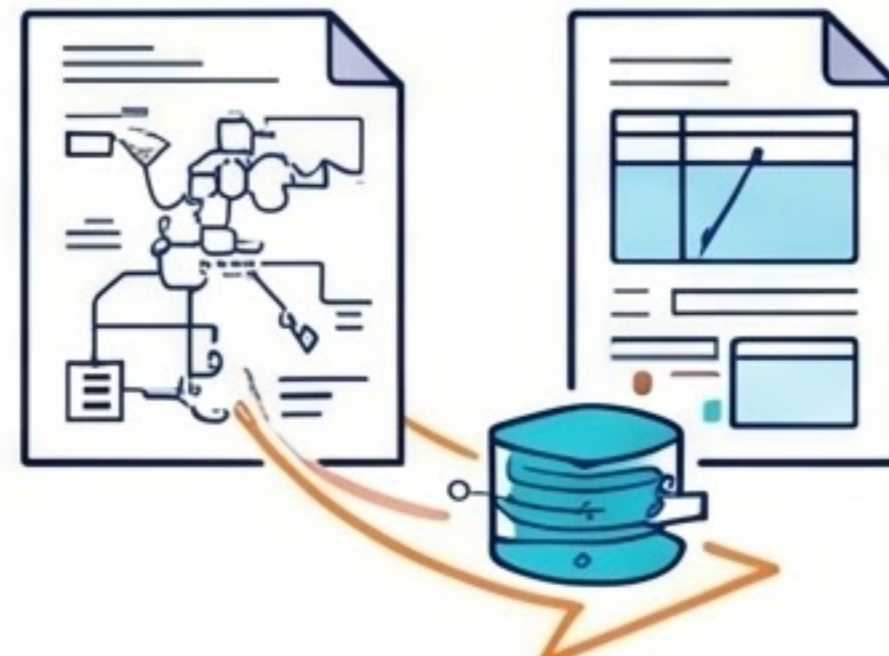
**97%**

問い合わせ件数を削減  
ユニ・チャーム事例 (UniChat)；月100件から最大3件へ、対応時間も短縮



約**15時間**から  
**1~2時間**

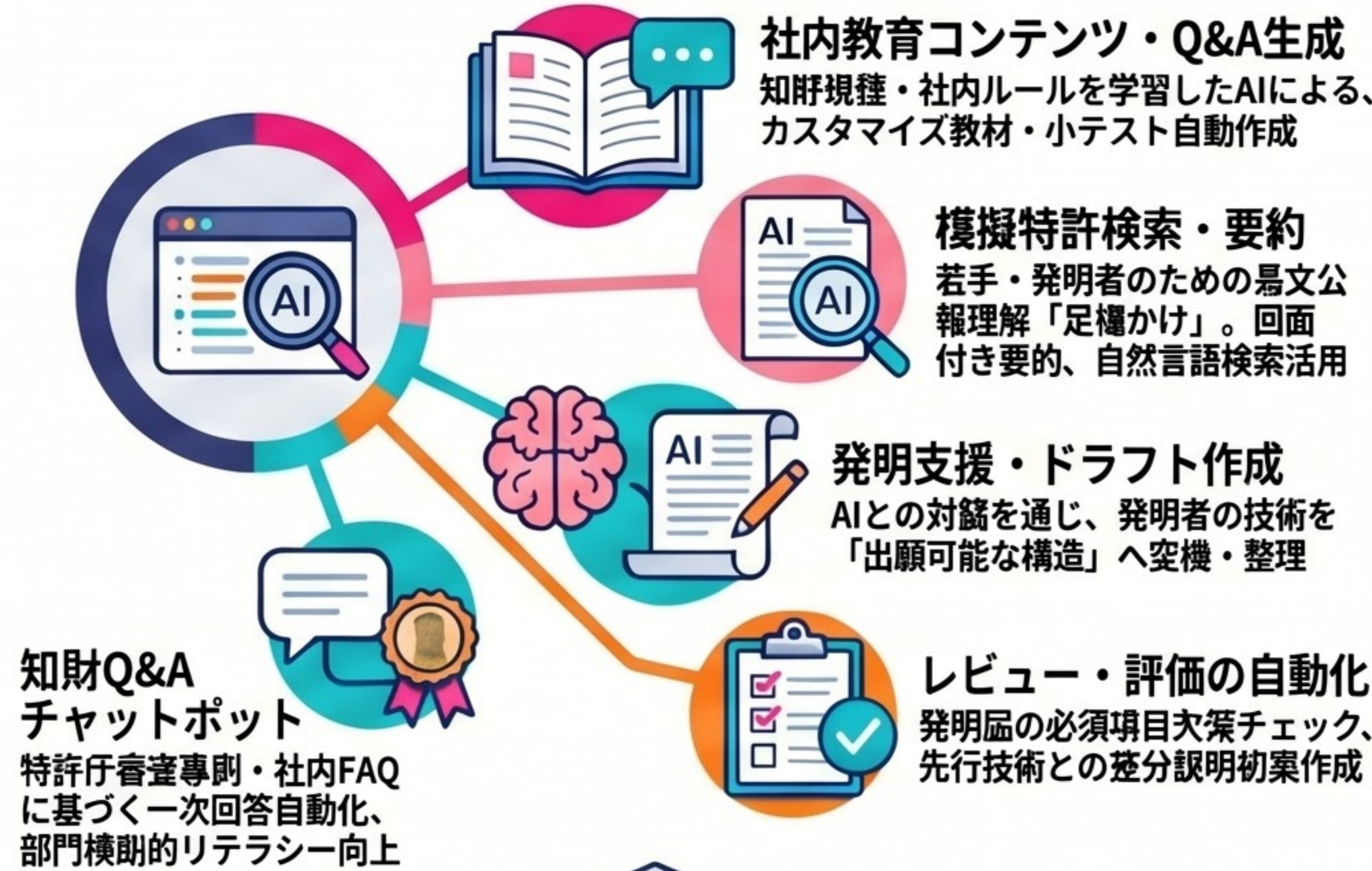
発明届ドラフト作成を短縮  
Tokkyo.AI事例：発明者の技術説明構造化を約90%短縮



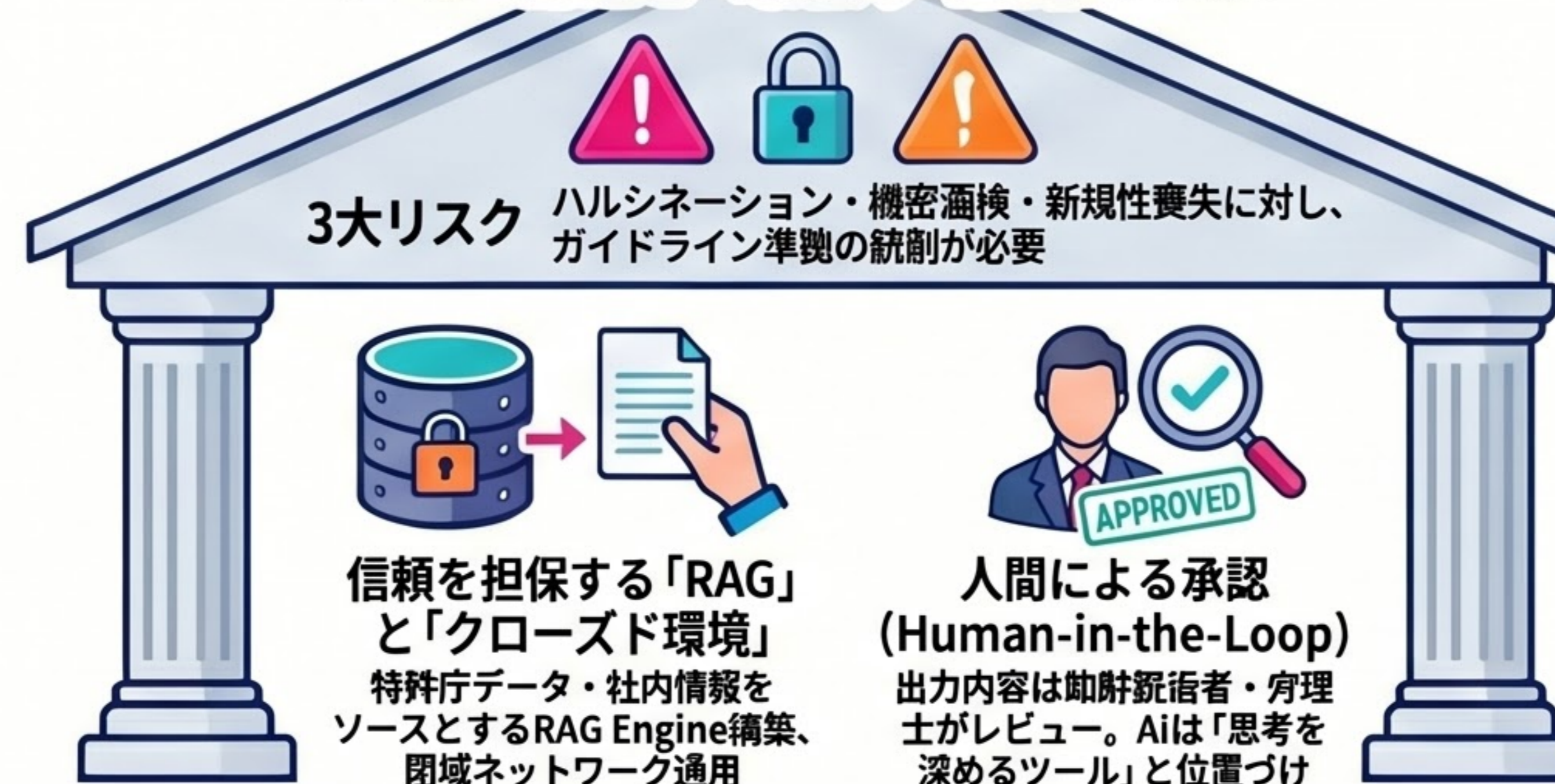
## 公開事例における業務削減率の比較

AI Samurai	特許調査コスト 最大40%削減	
Tokkyo.AI	依頼文作成時間 約90%短縮	
NEC NEC	先行文献調査時間 93.5%圧縮	
UniChat (ユニ・チャーム)	問い合わせ件数 最大97%削減	

## 5つの主要ユースケース



## リスク管理と「最低ライン」の設計



## 推奨ロードマップ：導入から定着まで

